

6月11日と25日コマツ岩手さんに講師をお願いし、重機作業の安全講習会を実施しました。

1回目は、『重機災害予防及び点検について』、2回目は『建設機械の災害事例とヒューマンエラーの防止について』実機での講習を交えて指導していただきました。



実機での講習



貫禄のあるH講師

アンケート結果

お客様にお願いたしましたアンケートについて集計結果がまとまりました。全般的に価格を採用の第一条件と考えているお客様が多く、当社はこのニーズに答えられていないことへの不満が在る事がわかりました。

その他おおむね良い評価をいただきましたがアンケートの回答は逆の立場で考えるとなかなか悪いとは書きづらいものです。

『良い』とお答えいただいた以外は『良くない』のだと捉え、少しずつでも改善するよう努力してまいります。

お忙しい中ご回答いただき誠にありがとうございました。



～高度信頼性～

まだインクがあるのに書けなくなったボールペン。『100円ショップで買ったからしょうがないか』

書くという品質に対する期待はこの程度であり、決して全国ニュースで取り上げられることはない。しかし、これが新幹線の運行や原子力発電所の運転となると、ボルトのゆるみ1本でも場合によってはニュースになる。

先日『砕石研究会』の総会の席で岩手大学の犬塚先生が『高度信頼性』とおっしゃっていた。物に対する高度信頼性は形で見え、人が生活していくうえで利便性や安全性につながる。同様に人もしくは人間関係にも高度信頼性が要求される時代ではないか。

同じボールペン1本でも100円ショップから買うか、文房具屋から買うのか形而上の高度信頼性による価値判断をすべき時ではないだろうか。

編集後記

健康診断も終わり、メタボを気にしているという声が聞こえなくなった。診断前はみんなで『バナナダイエット』『黒豆ダイエット』だと騒いでいたのですが(笑)当社でバナナダイエットに成功して5kg痩せた人がいる。

まあ何にしてもやっぱり根気がないとダメなようで・・・



『声を掛けが みんなを救う 砕石部 山口 清一郎』

安全標語 入選

☆岩手県採石工業組合

『手を出さな ベルトは急に止まれない』
 『プロならば 交通マナーは砕石部 島山初男』
 『あたりまえ』
 福田運送 高塚和弘

安全衛生標語

優秀賞

☆いわて県北地域労働安全衛生推進協議会

7月1日は、全国安全週間です。6月7月は労働安全にちなむ行事が目白押しです。当社でも業界団体等へ応募した標語3編が入選いたしましたのでご紹介いたします。受賞者には、それぞれの団体から賞状記念品が送られました。おめでとうございます。

全国安全週間はじまる

フクタニュース

発行



(株)フクタ

砕石部

自然の神秘

下平地区の土のストック場付近に水溜りが出来た。フクタ沼である。周囲40m水深20cm。土のストックから適度に水が供給されているようで晴れが続いても水が涸れることはない。

その沼におびたらしい数のおたまじゃくしがいる。おたまじゃくしはカエルの子、このおたまじゃくしがカエルになってうようよしている光景を思い浮かべると不思議である。



フクタ沼



フクタ湖に咲く綺麗な花 名前は不明



アマガエルではなさそうだ・・・

信じるものは 救われる

朝から晩までじっとしていることがある。気が付くと半径2mの範囲しか移動していない。当然、身体的にも精神的にも不健康の極みである。目がかすみ、腰痛がする。何か良い手はないかと思っていたら八戸に気功術をやってる人がいるとのこと。秘かに期待して出かけて行ったのだが効果はさっぱりであった。そもそも心の中で腰痛が『気』で治るのであるだろうか?と疑問を抱いていたのが悪かった。信じないものは救われないのである。